

# わたしの一言

常日頃考えている事や議会や町政についてのご意見などをお聞きしました。

## 我が家を農家民宿に

● 16区 今田 とも子 さん

皆さんは、グリーンツーリズムの言葉を知っていますか？

農山漁村に泊まり、体験を楽しみ地域の人たちとの交流をはかる余暇活動のことを言います。

私は東京在住の頃にグリーンツーリズムを体験してきたこともあり、仕事のかたわら宮城県に通いグリーンツーリズムの勉強を続けてきました。平成24年農業改良普及所のお世話になり郷土料理の伝承と都会の人たちとの交流を目的に農業再生山形県創意工夫プロジェクトに応募し、築100年の我が家に農家民宿「畑宿」の許可を頂きました。

何も無い河北町と思っていましたが、空気がおいしい、山と最上川の景色や山に沈む夕陽に感動、夜の静けさや温泉にびっくり、さくらんぼ狩りに夢中そして美味しい食べ物など、沢山の宝物があることを都会の人たちから教えられました。

河北町に住む私たちが河北町の良さを知り心豊かに暮らしていける町であることを移住問題などを含め、しっかりと発信していただけたらと思います。



## 編集後記

9月定例議会一般質問に10人の議員が挑みました。一問一答で質問と答弁を繰り返して、傍聴者に論点が良く伝わる方式です。議員は答弁を受けさらに再質問で政策課題の実現に向け論戦を繰り返しました。

谷地高24人の生徒が議会傍聴に来てくれました。次世代を担う若者の心に町の姿が響いたのだろうか。近年ライブ中継も町民の関心が高く勢いがあります。

ワクチンの集団接種は予約も必要なく順調です。町の医師会・行政職員とスタッフに感謝します。感染予防のため早い接種を町民は望んでいます。(よしみ)

お詫びして訂正します。前号の表紙は、112号の誤りでした。

## 広報広聴常任委員会

- 委員長 木村 章一
- 副委員長 吉田 芳美
- 委員 佐藤 修二
- 委員 齋藤 隆
- 委員 細矢 誓子
- 委員 石垣 光洋

印刷／株式会社武田印刷



# かほく議会だより

第113号

2021年10月14日

<http://www.town.kahoku.yamagata.jp/1050.html>



山形県河北町議会  
山形県西村山郡河北町谷地戊81  
〒999-3511 ☎0237-73-2119  
編集／広報広聴常任委員会



## シリーズ ● 町民インタビュー

町民の安全な暮らしのために、ポラントピアで活動されている防災士の皆さんにインタビューしました。2～3Pをご覧ください。

防災士の皆さんに聞く 2P  
ひなの湯に露天風呂は必要か 4P  
小学校の再編どうする 10人が一般質問 12P

# 防災リーダーとして 安全な町づくりへ

防災士の資格を取  
得して活動をされてい  
る方々に、災害から住  
民の暮らしを守る活動  
などについてインタ  
ビューしました。

**自己紹介とあわせ  
てどのようないきさ  
つで防災士になったの  
か、日頃はどんな活動  
をされているか、お聞  
かせ下さい。**

## 防災リーダーとして 毎年の防災訓練など

逸見知也さん

6年ほど前、当時の  
区長から防災士になっ  
てほしいと勧められ、  
副区長で防災リーダー  
もしていたので引き受  
けました。

今は区長もやってい  
て、中島地区の防災  
リーダーとして、地区  
防災のための企画と活  
動をしています。

防災マニュアルづく  
りや、毎年、防災訓練

水対策にただちに取組  
んでもらいたいと強く  
思います。

## 中島地区では

特に対応せず

逸見知也さん

7月豪雨の時は、古  
佐川の上流部、西里で  
も橋のすぐ下まで水位  
が上がりました。

西里の改善センター  
が他の地区の人たちの  
避難所になりましたが、  
中島地区では水害の危  
険を感じず、特に対応  
しませんでした。

町から、防災士への  
情報や連絡はありませ  
んでした。

## 要害では聞こえず

情報として受けとめず

板坂正樹さん

7月豪雨の時、私は  
他で仕事をしていたこ  
ともありましたが、要  
害地区では水害の危険  
を感じませんでした。

防災行政無線の放送



中島 逸見知也さん

として、消防団の協力  
を得て消火栓を使った  
放水訓練などもしてい  
ます。

## いつも浸水や水害が 想定される地域

鈴木富太郎さん

私の住んでいる荒小  
屋地区は、最上川と白  
水川の合流点で、いつ  
も浸水や水害が想定さ  
れる地域です。

以前、県知事が防災  
士の養成講座を開催す  
ると聞いた時、すぐ町  
に話しました。

それから、少し時間  
がかかりましたが6年  
前に、受験費用1万円  
以外の受講料は町で負



毎年実施される中島地区の防災訓練

はまったく聞こえず、  
要害地区では水害の危  
険が迫っているという  
情報としては、受けと  
めませんでした。

防災士への町からの  
連絡などはありません  
でした。

現時点で、防災ラジ  
オや、防災テレフォン  
サービスが始められて  
いることは、分かりま  
せんでした。



荒小屋 鈴木富太郎さん

担していたら、防災士  
になりました。

白水川の堤防強化に  
ついては、20年も前か  
ら訴えてきました。

区長をした時は、防  
災士の勉強も生かし、  
町のほか県や東根市に  
も出かけて、堤体から  
漏水していた白水川の  
堤防補強を繰り返し要  
請し、ようやく堤防補  
強工事が進んでいます。

## 広域消防を退職し 地区の防災担当に

板坂正樹さん

私は広域の消防署に  
勤めていて、退職した  
ら、じっくりと地元の  
地域防災に役立ちたい  
と思い、防災士の資格  
を取りました。

## 聞き手の議員から

防災ラジオ（エフエ  
ム山形80・4MHz）は、  
すでに水害や土砂崩れ  
の心配がある地区の、  
高齢者世帯などに配布  
され、緊急放送を自動  
受信します。

河北町防災テレフォ  
ンサービス（0180  
・992・333）も  
稼働していて、24時間  
以内の防災放送の内容  
がいつでも聴き取れる  
ので、まずスマホなど  
に登録をおすすめしま  
す。

**町や議会、議員や議  
会だより、ご意見な  
どをお聞かせ下さい。**

## 水が出ない消火栓

早く直してほしい

逸見知也さん

数年前の防災訓練で、  
中島地区の消火栓から  
水を出せなかったので、  
すぐに役場の担当課に  
連絡したが、まだ直つ



要害 板坂正樹さん

区の防災担当となつた  
ので、これから地区の  
防災訓練などを企画し  
たいと考えているここ  
ろです。

**昨年の7月豪雨の時  
には、それぞれどんな  
対応をされましたか。**

## 全戸水没を

ギリギリ回避できた

鈴木富太郎さん

7月28日は夜になる  
と危なくなると予測で  
きたので、関係者に連  
絡し、14時から荒小屋  
地区の高齢者に声がけ  
して、北谷地の改善セ  
ンターに避難を開始し  
て、16時には避難を完  
了しました。

その後、押切地区の  
県道が冠水して通れな

ていない。消火栓なの  
で早く直してほしい。  
中島地区のマイタイ  
ムライン（各世帯別の  
防災計画）は、必ず作  
ります。

除雪については、狭  
い道路の通行を確保す  
るため、中島地区で雪  
置き場に貸してもらえ  
る土地について、交渉  
をしています。



くなりりましたが、その  
前に避難できました。

荒小屋にある排水機  
場では、一時期、排水  
可能水位を超え、吐出  
水槽上部から排水した  
水があふれる水位にな  
り運転員が退避、上流  
では堤防越水が始まっ  
ていました。

その後、急に水位が  
下がり始めて、再び排  
水ポンプの運転を開始  
できました。

水が深くても給油車が  
近寄れず燃料切れのピ  
ンチには、堤防側から  
給油が可能だったこと  
など、幸運が重なり、  
ギリギリ荒小屋地区の  
全戸水没が回避されま  
した。

7月豪雨で、最上川  
と白水川合流点近くの  
白水川の堤防基盤の下  
から漏水していること  
が、写真で確認できま  
した。

国や県と町が、協力  
して合流点の基盤下漏

議会議だよりは、質疑  
と答弁があつて、町の  
広報より見やすく格段  
に面白い。

## 質問と答弁など

読むのが楽しみ

板坂正樹さん

今は、コロナで集ま  
れませんが、地区内の  
防災訓練など、ぜひ実  
施したい。

議会議だよりは、面白  
く読んでいます。  
質問と答弁などは、  
読むのが楽しみです。

## 何回も申し入れて ようやく少し動いた

鈴木富太郎さん

防災などで、町など  
の行政に何回もうんざ  
りするほど申し入れし  
てきました。

去年の災害もあつて、  
ようやく少し動いてき  
ました。

9月議会  
3日～15日

9月定例会が開催され、一般質問や議案審査などがおこなわれました。

決算審査特別委員会では委員長に阿部恭平議員を選出し、令和2年度の決算を審査しました。そのおもな質疑や討論を4～7Pに紹介します。補正予算や条例案などについての質疑は8～9Pに紹介します。議案のおもな内容と審議結果、議員の賛否一覧は20～21Pで紹介しています。

## ふるさと納税で 新庁舎建設の財源を

**問** ふるさと納税で得た財源は、16億円余の基金となっている。

**答** いつ制度がなくなるか分からない財源なので、毎年必要な事業で

はなく、新庁舎建設の財源にして、借入を減らすように検討したことはあるか。

**企画財政課長** ふるさと納税財源の使い道は、財政計画で示しながらやっている。

新庁舎建設の財源にできるか検討したい。

**戦没者追悼式は  
平和式典に重心移す**

**問** 戦没者追悼式は、平和についてもっと大事にする形でしっかりやるべきではないか。

**健康福祉課長** 遺族の参加が減るなど変化し、平和式典に重心を移す検討をしている。

## 肉そば店に行列 波及効果の活用を

**問** このコロナ禍の中でも、町内の肉そば店に行列が来ている。

お店の努力や、そば研の活動などで県内に肉そば店が増えたが、その後、河北町内に町外からのお客さんが戻ってきている。

この流れを把握・分析し、波及効果を活用

して、観光や町民所得向上につながるようすべきではないか。

**商工観光課長** 町としても国道48号線沿いに大きな肉そば看板を立てたりもしている。何らかの形で研究していきたい。

## 高齢者2人暮らしも 雪下ろし支援

**問** 雪下ろし支援は、1人暮らし高齢者世帯などがあるが、2人暮らしでも高齢者宅は支援すべきではないか。

**健康福祉課長** 「など」とあるように、非課税世帯で、70歳以上の高齢者のみの世帯は対象になる。

## 雪下ろし支援の事業 20件のキャンセル

**問** 1人暮らし高齢者世帯などの雪下ろし支援の事業は、申し込みをしても間に合わず、キャンセルもあるようだが、どうするか。

**健康福祉課長** 99件の申し込みで79件実施、20件キャンセルだった。雪下ろしは、作業を委託している建設クラブも忙しいタイミングなので、幅広くお願いするようにしたい。

## 紅花の連作障害は 薬剤で止まるのか

**問** 紅花の連作障害を克服する農薬が開発されたと報道されたが、どう活用しているか。

**商工観光課長** 良いことだが薬剤散布で連作障害が止まったとは、まだ確認できていない。

## 起業支援のため 貸し店舗の調査へ

**問** 国内で最強クラス、河北町独自の起業支援の補助制度が活用されなかった。

町内外から起業する事業者を呼び込むために、受け入れられる事

業スペースを準備すべきではないか。

**商工観光課長** 1件の補助金申請の応募があり、審査の結果、採用は0件となった。

町内の空き店舗を調査して、貸し店舗の調査をしていきたい。

## 白水川の基盤下漏水 調査してR4年工事へ

**問** 荒小屋地区の白水川は、昨年の7月豪雨の時、堤防の基盤下に漏水があった。

去年の水害をきっかけに、最上川全体の水害対策は進んでいるが、この堤防基盤下の漏水対策はどうなるか。

**都市整備課長** 地元から要望を受け、町からも要請している。

今年度、堤防の地盤の調査と解析、工法を検討して、令和4年度に工事を開始すると聞いている。

## ひなの湯の入浴者増へ 露天風呂を検討か

**問** ひなの湯の入浴者が22万人から13万人に減っている。

すべてコロナ禍のせいにはせず、戦略の練り直しが必要ではないか。露天風呂の新設なども検討してはどうか。

**商工観光課長** ひなの湯にはひなの宿と湯楽亭があることは、有利

だと思っている。

露天風呂については、どこに作るか、湯量は間に合うのかなど検討している。

## なぜワイナリーか 情報発信し再開を

**問** 道の駅にワイナリー（ワイン醸造施設）を作ることに、多くの

ひなの湯大浴場



## コンビニ徴収は 23市町村に拡大

**問** 以前にも質疑したが、コンビニ徴収など多様な収納について、検討は進んだか。

**会計課長** 県内では35市町村のうち23市町村と前年より3自治体で取組みが進んでいる。

他にクレジットカードで3自治体、スマホで7自治体が支払できるようになってきている。利便性があり、ニーズはあると認識。



堤防基盤下からの漏水



完成が近い新庁舎本体工事



行列が来ている肉そば店

# マイタイムラインで世帯ごとの防災計画を

**問** 水害の記憶が新しいうちに、世帯ごとの防災計画マイタイムラインをスタートさせるべきではないか。ひな形を準備してはどうか。

**防災危機管理主幹** 町 令和3年度は、町内のタイムラインを作る計画だ。マイタイムラインのひな形は、国交省などを参考にしたい。

**防災テレフォン** 冷蔵庫に貼るシールを  
**問** 河北町防災テレフォン



テストキッチンなどで6次産業化の支援を

オンサービス(0180・992・333)は、町の広報に載っているが、なかなか町民に伝わっていない。玄関や冷蔵庫などに貼れるシールを作っているかどうか。

**防災危機管理主幹** チラシを作って全戸配布し、携帯電話・スマホなどに登録してもらうようにしたい。

**テストキッチンなどで6次産業化の支援を**

**問** 農家が農作物を加工してから産直に出荷すれば、付加価値がつき、6次産業化になる。農家が2次加工を研究・試作するテストキッチンなどを準備する検討は進んでいるか。

**農林振興課長** コロナ禍の影響もあり、6次産業化のための協議会立上げが遅れている。令和3年度中に、協議会を立ち上げたい。



家族連れでにぎわう河北町児童動物園

# 婦人会は厳しい状況あて職の仕事見直しを

**問** 婦人会は近隣市町でも、なくなったところがあるなど、厳しい状況にある。婦人会には町のあて職が多く、それで活動が大変な面もある。この際、町としても見直しをして、支援をすべきではないか。

**生涯学習課長** 交通安全の会など、確かにあて職の仕事が多い。

**紅花資料館は入場無料の検討を**  
**問** 紅花資料館は入館者が減り、入場料収入は年間147万円だ。入場無料とする検討

もしているのか。

**商工観光課長** 入場無料にした場合の、課題について検討している。

**動物園から観光へ来場者の誘導を**  
**問** リニューアル(改修)を検討中の児童動物園は、入場料をもらう施設ではない。来場者を町内観光などにも誘導できるように、検討すべきだ。

**商工観光課長** 動物園は若い家族づれが多い施設で、人が集まる施設を目指している。

**デマンドタクシーは交通弱者のニーズか**

**問** 監査委員からも指摘されたが、町営路線バスの見直しはどうか。

**デマンドタクシーの検討はどうか。**

**町長** 交通弱者のニーズを、具体的路線に反映することはなかなか難しい。

# 宅建業者と連携で空き家8件の売買

**問** 空き家バンクと宅建業者との連携はうまくいっているのか。

**都市整備課長** 8件について、宅建業者との連携で空き家がうまく売買された。現在空き家バンクには3件登録されている。

**移住お試し住宅から1人が農業研修へ**  
**問** 移住定住のお試し住宅の利用と、移住の状況はどうか。

**まちづくり推進課長** 4件の利用者があり、うち1人がこの春から河北町に住まいして、農業の研修中だ。

# 除雪の体制は高齢化が課題

**問** 豪雪の年だったが、路面の出る除雪、早いタイミングの排雪と路幅の確保、高齢者宅の間口除雪など、評価できる。

**交差点の見通し確保**  
**除雪は今後の課題だ。**

**都市整備課長** この冬は累計66.9cmで、かつてない降雪だった。今後の課題は、除雪業者の高齢化が進んでいることで、担い手づくりが必要だ。

# 反対 木村章一

**運動ではない人口減**  
河北町の人口減少は運動ではない。過去20年で国内総生産GDPの伸びは日本だけ1.0倍、中国11倍、韓国3.4倍、アメリカ2.4倍、ドイツ1.7倍で、世界平均並みに政治や取り組みを変えれば、河北町の経済も人口も成長可能だ。

# 給食費の引下げを

**小中学生の給食費負担引下げは、町民の強い要望にも関わらず取組まれなかった。**

**徹底した水害対策を**  
最上川の水害対策は流域全体の計画が動き出し、期待できる。ただし、横川の排水機場設置計画。押切の排水機場に本流の高い水位に排水できる機能の追加。荒小屋地区の

# 堤防基盤下からの漏水対策が、具体化されていない重大な問題が残されている。

**高過ぎる国保税対策を**  
組合健保の2倍にもなる高過ぎる国保税は、基金を取崩し、一般会計から法定外繰入をしてでも、引下げをすべきであった。

**農家レベルの6次産業化支援が進まない。**  
以上決算に反対する。



高級レストランの多い香港市街地

# 香港にイタリア野菜切らず出荷可能か

**問** 香港にイタリア野菜を輸出しようとしているが、継続的に出荷する能力はあるのか。

**町長** 情勢の変化もあり、期待はしているが楽観はしていない。商工観光と農林の連携で取組んでいきたい。

# 賛成 佐藤修二

# 災害に苦慮した年

7月豪雨災害や新型コロナウイルス対策に苦慮した年だったが、早々に対策本部を立ち上げ、連日会議を重ね対応した。床上浸水者には30万円、床下浸水者には10万円を早い段階で支給した。緊急経営改善支援金として個人事業主に10万円、法人に20万

# 令和2年度の一般会計決算

円を支給、また、子育て世帯支援として0歳〜18歳の子を持つ家庭に3万円を給付するなど、きめ細やかに対応した。

**豪雪対策として例年の倍の予算を投じて町民の生活を守った。**

**次世代の人材に投資**  
農業支援として農業次世代人材投資資金として17名に補助、研修生及び新規就農者に家

賃補助するなどサポート体制の充実に努めた。児童生徒のタブレット端末やネットワーク整備に努めた。

**税の収納では、総額1千万円を超える収入未済額を減らすなど徴収に努めた。**

**また、私が提案した産後ケア事業にもただちに取組まれた。**  
以上のことから賛成する。

7月12日の臨時議会と、9月定例会に提案された補正予算や条例案についての質疑を紹介します。

### 補助制度も含め 空き家対策に取り組む

**問** 空き家を管理する条例が強化されるのは良いことだ。  
さらに、朝日町や寒江江市などで取組んでいる空き家除去支援補助や、空き家・空き地

の活用を推進する補助制度も一緒に導入すべきではないか。

**防災危機管理主幹** 計

画策定の中で、町民に脅威になっている問題解決を、補助制度も含



荒廃が進む空き家

めて検討したい。

### 花ノ木工業団地に 進出予定の企業は

**問** 工業団地に進出する企業に制度資金が貸付されるようだが、どんな企業で、雇用拡大が期待できるのか。

**商工観光課長** (株)ダイ

ソンステンレスという企業で、花ノ木工業団地に進出し、おもにステンレスパイプ製品などを製造加工する。  
従業員を増やす予定と聞いている。

### 河北病院で健康診断 1日と2日コース

**問** 県立河北病院に対する健康診断の、委託費用の増額はどのような内容か。

**健康福祉課長** 1日コ

ースと2日コースの間ドックを河北病院で行う委託は、当初の予算を使い切ったので増額する。



新庁舎のOAフロア  
この上にタイルカーペットが貼られます

### はたちの集いは 1月9日の午前と午後

**問** 成人式の関連予算はどんな内容なのか。

費用などを追加するものだ。

延期している前年分もあり、日程はどうする計画なのか。

**生涯学習課長** 成人式

はたちの集いは、1月9日の午前と午後に分けて行うと実行委員会が決めた。  
この際のPCR検査

### 新庁舎のケーブル ランクアップへ変更

**問** 新庁舎のネットワークのケーブルをランクアップする契約変更だが、その内容と今後の見通しはどうか。

**新庁舎建設課長** LA

### 売り上げ減少続く さらなる支援が必要

**問** コロナ禍が収まらず、多くの業者は、売上が上がらないのに借入金の返済が始まることを心配している。  
さらなる支援が必要ではないか。

**商工観光課長** そのこ

とは県も心配しており、返済据置期間の延長や、新たな資金の提供なども検討している。

### 水の出ない消火栓 整備はどのように

**問** 消火栓の点検と整備はどのようにしているのか。

**商工観光課長** そのこ

とは県も心配しており、



点検中の消火栓

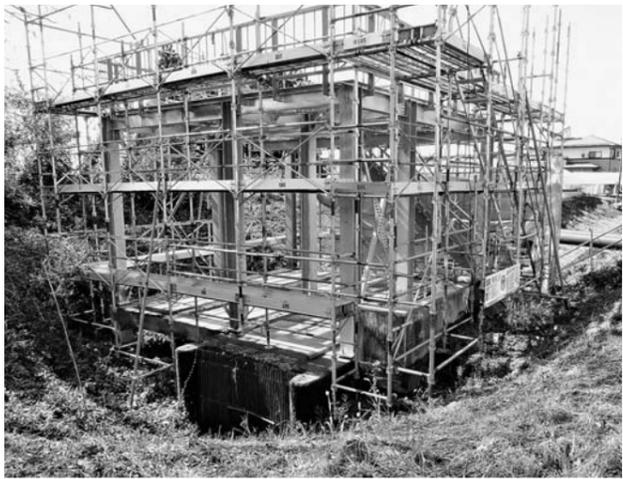
### 広域の選果施設は 朝日町に建て直し

**問** 広域多目的の選果施設の負担金があるが、どこに建てるのか。

**農林振興課長** 大江町

にある選果施設を、朝日町に建て直す。  
おもにリンゴを選果する施設だ。

河北町の分はこれまでと同様、町内の営農センターに集めて運ぶ。



復旧工事が進む押切の排水機場

### 指定管理施設にも コロナ禍の影響

**問** ひなの湯とひなの宿に、これまでゼロ円だった指定管理料を支

どういう判断か。他の指定管理施設についても検討するのか。

出す予算だが、コロナ禍対応であれば、昨

**商工観光課長** ひなの

年度も必要ではなかったのか。

湯とひなの宿は、昨年度は手持ちの資金で対応した。

年度途中で指定管理料支出を決めるのはこれまででなかったことで、

今年度も収入が回復せず、予測をこえる事態が発生した場合に協

Nケーブルの通信容量を10倍に変更する。  
新庁舎の事務室の床はOAフロアで配線の更新に対応できるようにしている。  
いずれは無線通信になり、ケーブルの更新が不要になるかもしれない。

### なぜ6割も残った 町の持続化支援金

**問** コロナ禍で苦労する町内の業者を支援する、河北町の持続化支援金は6000万円のうち、3800万円も残ってしまった。  
実施状況をどう評価しているか。

**商工観光課長** 持続化

支援金は、119件で2185万円の支援だった。

6割以上も残ったのは、売上が30%以上の減少を基準としたことが、きびしかったかもしれない。

議する契約条項に基づき、指定管理料を支出することにした。

**企画財政課長** 他の指定管理施設についても、コロナ禍の影響があるなら、指定管理料を見直す。

### 押切の排水機場 能力確保の調査委託

**問** 水防費の調査業務委託費は、どんな内容なのか。

**防災危機管理主幹** 押

切の排水機場に、議会が指摘された吐出水槽を追加する方法も含めて、排水能力確保のいくつかの方法について、調査を委託するものだ。  
12月末までの納期とする。

もう一つは、水防訓練の結果、排水ポンプ用の発電機を堤防の上に設置することになり、延長の電源ケーブルが必要になった。

# 10 議員が一般質問

一般質問とは、町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、議員個人として問いただすことです。



## 14・13P 吉田 芳美 議員

- ①令和3年4月の降霜による「さくらんぼ」被害の実態と農家支援について
- ②認知症高齢者の徘徊による事故予防への取組みについて
- ③64歳以下の新型コロナワクチン接種について

## 丹野 貞子 議員

- ①「生理の貧困」への取組みについて
- ②生活困窮世帯や福祉施設に無償で提供するフードバンクの推進について

## 榎 正義 議員

- ①小学校の学区再編、統廃合の検討について
- ②通学路の安全確保について

## 14・15P 岡田 桂司 議員

- ①空き家の活用で若者世帯や移住希望者に対して居住促進を図ることについて

## 木村 章一 議員

- ①新型コロナやクラスター予防に抗原検査キットを無償で必要な回数分の提供を
- ②東団地やサン・コーポラス河北にエアコン設置や外付けエレベータの検討を
- ③医療体制の充実と再構築を自治体や民間の枠を超えて検討すべきではないか

## 細矢 誓子 議員

- ①本町におけるごみ減量の実態と対策について

## 16・17P 佐藤 修二 議員

- ①小学校の学区及び統廃合について

## 石垣 光洋 議員

- ①通学路における安全確保について
- ②インボイス制度について

## 松田 收作 議員

- ①町内河川の現況と今後の対応について
- ②新型コロナウイルスの現況と今後の対応について

## 18P 齋藤 隆 議員

- ①公文書管理条例の制定について
- ②住宅用火災警報器の設置について

上部のQRコードを読み込んで、議会ホームページの録画中継をご覧ください。

# 町政に問題提起や政策提言

## 請願審査

【請願件名】米の需給調整に関する請願  
 【請願者】さげ西村山 農協農政対策協議会  
 会長 安孫子 常哉  
 【紹介議員】石垣 光洋  
 【審査結果】全会一致で採択し、意見書を提出しました。

## 意見書

### 米の需給調整に関する意見書

コロナ禍による予期せぬ需要減等により主食用米の民間在庫は業務用米を中心に増加し、令和3年6月末で219万トンと適正水準とされる180万トンを大幅に超過している。農林水産省は令和3年7月29日の食糧部会において、3年産米の生産量見通し693万

トンをほぼ達成したが、この見通しはコロナ禍による予期せぬ需要減まで見込んでいるものではなく、今後の作況が豊作基調となればさらに生産量は増加する。2年産米がこの秋以降に持ち越されれば、3年産米の需給緩和と米価下落、加えて4年産作付け転換にも乗せられ、稲作を根幹とする本県農業への甚大な影響が懸念される。については、持続可能な水田農業の維持・発展に向け、左記のとおり強く要望する。

記

コロナ禍による予期せぬ需要減に対して、政府備蓄米の運用改善等あらゆる政策を総動員した市場隔離の実施、さらには倉庫の新設や低温倉庫の改修にかける支援等、出来秋に向けた出口対策を強化・

拡充すること。



豊作によるこべる農業政策を

## 議員発議の意見書

### コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

新型コロナウイルス

の感染拡大は、変異株の猛威も加わり、我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いている。この中で、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災・減災対策、デジタル化や脱炭素社会の実現とともに、財政需要の増嵩が見込まれる社会保障等への対応に迫られており、このためには、地方税財源の充実が不可欠である。よって、国においては、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、左記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。

2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、断じて行わないこと。また、生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた固定資産税等に係る特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべき

ものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

3 令和3年度税制改正により講じられた土地に係る固定資産税の課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとするこ

4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。

5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

さくらんぼ降霜被害状況は

被害額は4億4千5百万円



吉田 芳美 議員

問 降霜被害の実態と農家支援はどうか。

町長 令和3年4月の降霜で県内は広範囲で果樹の枯死が発生した。JAさがえ西村山ま

不明者捜索にGPS機器を

問 認知症高齢者が行方不明になれば発見に時間を要すると亡くなるリスクが高まる。

5年前の西部の高齢者は、未だに未発見だ。この7月に猛暑の中

農林振興課長 町の被害額を農家や農協より収集し県に報告した。被害額は、4億4千5百万円、溝延と谷地の被害が特に大きい。

一刻も早い捜索には、GPS機器は有効だ。瞬時に居場所がわかり家族の安心につながる。大江町は登録者22人に、機器購入代を実質全額助成している。

学校のトイレ内に生理用品を 実態把握の上で 必要性を検討



丹野 貞子 議員

問 町内において女性の生理の貧困についての実態把握はどうか。

町長 具体的な状況把握は行っていないが生活困窮により生理用品を購入することに負担を感じている方はいると思われる。

都立のすべての学校 9月から取組む

問 東京都教育委員会は、今年9月からすべての都立学校女子トイレの手洗い場などに生理用品を置くことに決めた。

町長 多数の児童生徒が手に触れることができる場所に生理用品を置くことは衛生面からの懸念も考えられる。今後、児童生徒の家庭環境等の実態を把握した上で、様々な観点から必要性について検討する。

フードバンクの広がり 非常に大切

問 フードバンク活動の推進についての考えはどうか。

町長 生活に困窮する方は、町内にもおられると推察している。

学区再編・統廃合の 検討が必要 新たに検討委員会を 立ち上げる



榎 正義 議員

問 本町の出生数は年々減少し、平成30年に年間100人を割り込み98人、令和元年88人、令和2年は82人となっている。

年々減少する児童の適切な教育環境を確保するために、全町的な学区再編・統廃合の検討が必要と考える。

学区再編・統廃合問題は、本町のまちづくりの基本にかかわることであり、町長の下で広く検討すべきだ。

町長 教育委員会として、就学年齢人口の動

向を踏まえ、教育関係者や保護者等で構成する「小学校の将来のあり方検討会(仮称)」を来年度立ち上げ、より良い教育環境のあり方について検討する。

6校中4校が複式学級

問 児童数の減少により数年後には、既に複式学級を抱える谷地西部小学校を含め4校に増えると聞かれていますか。また、複式学級に対する不安を感じる保護者が多い。

町長 2つの学級の人数が16人以下になれば複式学級になる。現在は、谷地西部小学校に複式学級が2つ。3年後の令和6年に

北谷地小学校、5年後の令和8年に西里小学校、6年後の令和9年に溝延小学校で複式学級が想定される。

通学路の安全点検は

問 通学路の安全点検はどのように行っているか、また、危険個所の対策はどのようにしているか。

町長 学校ごとに春と冬の年2回、通学路の安全点検を行っている。各学校から出された危険個所について町・警察をはじめ関係機関が、毎年9月の合同点検で、現場を視察し改善策を協議している。



サハトベに花でワクチン接種

64歳以下の ワクチン接種は 町の集団接種は予

繰り返す登録者は68人で今後も増加予測だ。徘徊事故を未然に防ぐため地域包括ケアシステムを強化する。GPS機器も広く周知したい。

町長 6767人の申し込み、医師会協力のもと接種人数を増やすなどして全力で対応中だ。



「生理の貧困について」内閣府職員と勉強会

持続可能な社会をつくっていくうえで、食品ロス削減の推進や貧困対策の面からも、子どもたちの未来を守っていく取組みは大切で

ある。それを推進できるフードバンクの広がりも非常に大切であると考えてる。



通学路の合同点検

### 空き家の相談窓口は一つに ワンストップで 用件が済む体制に



岡田 桂司 議員

空き家314軒  
危険空き家13軒

問 空き家の相談窓口を一つにしては。

町長 ワンストップですべての用件を済ませることができるとは、相談窓口である総務課防災・危機管理室において、相談室に隣接する課の職員が同席して話をうかがう

ように努めたい。空き家対策の実施体制として各課の役割分担を明確にして、町民に周知したい。

#### 計画策定し

#### 実施体制を定める

問 空き家対策を進めるにあたって、基本的な考え、方針を明確にするべきではないか。

町長 最も重要なことは、所有者・管理者の責務であることを理解の上、実践していただくことである。

空き家等対策計画を策定し、方針・実施体制を定めたい。

#### 空き家利活用の適正な情報提供で成果

問 宅建協会との「空き家の有効活用に関する連携協定」による成果、進捗状況は。

町長 6軒について、空き家バンク登録のための事前調査を行ない、



早期の対策が求められる空き家

市場動向等の助言をした。

ホームページ掲載前に3件売買成立した。2件は建物の除却による申請取り下げ、1件はホームページへの掲載準備をしている。

#### 危険空き家は

寄付を受け除却を

問 危険空き家の寄付

を受け除却の考えは。

町長 適正な管理ができないという理由だけで寄付を受けることはできない。

専門家からなる空き家等対策協議会の意見を踏まえ、対策計画の中で整理し、位置付けたい。

### 町でも抗原検査 キットの活用を 施設などでの活用は 補助対象に



木村 章一 議員

#### クラスター対策に

#### 抗原検査キットを

問 国や県でも、PCR検査の補助に抗原検査キットを使い始めている。

PCR検査は、発熱などの症状や濃厚接触がある場合に、保健所などの指示を受けてようやく検査される。

抗原検査キットは、自分で唾液を使い、15分ほどで検査できるものが販売されている。

町が、クラスターを素早く収束させるために活用できないか。

#### 健康福祉課長

町内の福祉施設などが、使う場合には、補助金を充てる対象にしている。今後、国がキットを配布するとの情報もあるが、町独自の対応は考えていない。

サン・コーポラスや東団地にエアコンを

#### 問

毎年、猛暑日が増え続けている。

町営住宅に、民間のアパート並みにエアコンを設置すべきだ。

町長 高齢者対策など福祉などの観点も含めて検討すべき課題だ。

#### 町営住宅に エレベータ設置を

問 町営住宅は長寿命

化工事をして、今後数十年活用する。外付けのエレベータ設置を、検討すべきではないか。

町長 サン・コーポラスの4、5階はいつも空室がある状況だが、エレベータ設置は難しい課題だ。

この点からも県立河北病院の充実と再構築が求められている。

#### 救急搬送は山形へ49% 維持・強化を要望

問 救急搬送で、町外への搬送が増えている。

町内では対応できないため、山形市への救急搬送は昨年度で49%となっており、町として救急医療機能の維持、強化を要望している。医師不足が一番の問題だと思う。



クラスター対策に抗原検査キットの活用を

### 多種類のコンポストで ごみ減量を

### 補助対象の 拡大・追加を検討



細矢 誓子 議員

ンポストで、ごみ減量効果に期待する。補助対象を拡大してコンポストの追加を検討する。

#### 資源回収やリサイクルは 地域に浸透

問 ごみ減量対策でこれまで行ってきた事業の成果はどうか。

町長 地域での資源回収や雑紙・小型家電・古着回収・生ごみ密閉式処理容器購入補助などを継続してきた。資源回収などは地域に定着してきたと考える。

ペットボトルやアルミ缶などのリサイクルは町民に浸透してきたが、減量に結びついていない。

#### 燃やせるごみの 減量化が課題

問 本町のごみ減量の実態と課題はどうか。

町長 本町のごみ総量は、4722トン。町



コンポストにはさまざまな種類があります

かが課題だ。

#### 生ごみの水切りが 減量に効果あり

問 生ごみの減量の対策はどうか。

町長 生ごみの水切りを徹底することが燃やせるごみの減量につながる。また、生ごみの堆肥化を進める。

民1人1日当たりのごみ排出量は、令和元年は803g。2年度は811gと増加。またゴミステーションから排出される町民1人1日当たりの燃やせるごみの量は449gでクリーンピア構成他市と比較しても一番多い。

燃やせるごみの減量をどのように取り組む

学区再編・統廃合を急げ

検討委員会を  
来年度に立ち上げる



佐藤 修二 議員

最大限に生かした教育を行う。

**もうすぐ4校が複式に**  
西村山管内での小学校は、朝日町が3校

**なぜ進まないのか**  
文科省の適正規模についての見解では互いに学び、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて思考力や表現力、判断力を育み

社会的な規範意識を身につけることが重要。複数教員を配置できる1学年2学級以上が望ましいとしているが本町の学区再編や統廃合はなぜ進まないのか。

**町長** 地元からの要望、意見をいただくまでは小規模校のメリットを

安全に通学できる  
対策を

通学路点検を  
年3回行っている



石垣 光洋 議員

**危険個所の改善を図る**  
通学路の交通安全確保は。

**町長** 学校では、毎年、春と冬に通学路点検を行っている。

年度初めや長期休業明けに、一斉下校を通して通学指導や通学路点検を実施している。慣れた道路であつても今まで気づかなかつ

た危険がないかを点検し、急を要する危険個所については関係機関に報告し改善を図りながら、9月に実施している通学路合同点検に反映している。合同点検では、現場の視察により改善策をその場で協議する。

交通安全関係機関・団体による交通安全施設の総点検を6月に実施し、緊急性の高い箇所から道路区画線の工事を行うなどの対応をしている。

町の物品購入は

令和5年10月からインボイス（適格請求書等保存方式）が実施される。

町が発注する工事や物品購入への影響は。  
**町長** 町の企業会計は消費税課税事業者だ。取引相手にインボイス制度への対応を要請する。対応できない相手

国・県管理河川の  
治水対策は

河道掘削 支障木伐採など  
対策急ぐ



松田 収作 議員

引き続き事業継続のための財源確保や環境維持の観点から要望していく。

**問** 国管理河川最上川の整備状況は。

**町長** 令和2年度〜12年度の計画期間で「流域治水プロジェクト」により、河道掘削、支障木伐採、堤防整備を行い、国・県・市町村が連携し流域治水を進めている。

**問** 県管理河川の災害復旧工事の状況と活断層への取組みは。

**町長** 被災した法師川他7カ所の県管理河川の復旧工事は、今年度末には完了予定。活断層にある治水施設は、県との意見交換を進め県土強化に向けて取り組む。

**問** 寺川・楨川などの県管理河川の河道掘削と支障木伐採状況は。

**町長** 「河川流下能力向上緊急対策計画」により各河川の集中的な対策を実施している。

**問** 新型コロナウイルスのワクチン接種の状況と対応は。

**町長** 高齢者接種が4月に始まり2回目接種もほぼ終わり、64歳以下は遅くても11月まで終了を予定している。

**問** コロナウイルス感染拡大による学習時間減少対策はどうか。

**町長** 授業時数確保のため、夏休み期間の変更や教育課程を再編し、学習時間の確保につとめた。

**問** コロナウイルス感染による経済対策はどうか。

**町長** 飲食業など影響の大きい業種を中心とした支援策として、かほく応援券や持続化支援事業を実施した。また、町内消費喚起を図るため、かほくほく応援券事業を実施中である。

町立小学校の児童数（令和3年5月1日現在）

学校名	児童数							学級数		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	普通学級	特別支援学級	計
西里小学校	9	14	9	22	9	20	83	6	2	8
溝延小学校	7	14	10	12	14	13	70	6	2	8
谷地中部小学校	61	73	54	57	59	78	382	14	3	17
谷地南部小学校	27	26	23	35	27	33	171	6	3	9
谷地西部小学校	6	7	6	5	6	5	35	4	0	4
北谷地小学校	12	10	10	17	10	17	76	6	1	7
小学校合計	122	144	112	148	125	166	817	42	11	53

令和3年度かほくの教育一概要一より

るので時間をかけて議論できる人選をすべからず。

**町の方針を示せ**  
検討委員会を立ち上げる前に、たたき台となるおおよその方針

を町づくりの観点から、町当局が出すべきと思うがどうか。  
**町長** 学校の数だけでなく、どういう教育をしていくかが重要だ。重大な政策課題であり、検討委員会での意見を注視したい。

どの取引をどうするか検討する。

**問** インボイス制度の影響はどうか。

**町長** 影響が出るのが消費税の免税事業者の



広報かほく令和元年11月15日号表紙より

方。相当な事務上の負担がある。

商工会では制度の周知を図っている。関係団体と連携し、適切に対応できるように努めたい。

に努めたい。



早急な河川整備を（寺川）

### 公文書管理条例の 制定を

### 検討課題が多く 条例化には至らず



齋藤 隆 議員

の状況はどうか。  
町長 山形県と鶴岡市の2団体と把握している。

情報公開条例との関係からも、公文書管理については規程でなく条例化するべきと考えられているがどうか。

町長 公文書の保存の見直しや公文書館機能の整備、図書館の古文書等の位置づけなども検討する必要がある、条例化までは至っていない。

### 住宅用火災警報器の 設置状況は

町長 住宅用火災警報器の設置義務化から10年、現時点の設置状況はどうか。

町長 4月から6月に、無作為に抽出した24世帯を対象に消防署が実施している。

本町の設置状況は、設置率（住宅にひとつ



住宅用火災警報器は10年が交換の目安です

分らない。

でも警報器が設置されている世帯）が79・2%。条例適合率（設置が義務付けられている全ての個所に設置されている世帯）が62・5%となっている。

町長 一人暮らし世帯の設置状況はどうか。町長 世帯構成に関する調査項目はないため

町長 設置から10年が交換の目安とされていること、最低年2回の点検を周知・徹底すべきと考えるがどうか。

町長 広報かほくで大きく取上げるなど啓発活動を強化していきたい。

### 令和2年度 決算を認定

### 東根市外二市一町共立 衛生処理組合議会

7月19日、第2回定例会

①令和2年度組合会計歳入歳出決算認定について 収入済額は23億6835万円、支出済額は22億8433万円で、歳入歳出差引残額8401万円は翌年度に繰り越すもの。  
②会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 会計年度任用職員制度運用初年度の状況を踏まえた文言の整理で改正を行うもの。  
③損害賠償の額の決定について 令和2年9月24日、ごみ焼却処理施設内で発生した負傷事故に対し損害の賠償を行うもの。

8月17日、第1回臨時会

①個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の公布に伴い改正を行うもの。  
②組合会計補正予算（第1号）について

不燃ごみ処理施設内の修繕のため事業費を増額、手数料徴収費の入札差金を減額するもの。

### 高規格救急自動車 を取得

### 西村山広域行政事務 組合議会

6月28日、第1回臨時会

①監査委員の選任について 監査委員に大江町議会議員の菊地勝秀氏を選任するもの。  
②財産（高規格救急自動車）の取得について

5月18日、2社による指名競争入札の結果、山形日産自動車株式会社寒河江支店が落札し、3284万円で契約するもの。



### 霊柩車を取得

### 河北町ほか2市広域 斎場事務組合議会

8月26日、定例会

①令和2年度組合会計歳入歳出決算認定について 収入済額は7003万円、支出済額は

6357万円で、歳入歳出差引残額646万円は翌年度に繰り越すもの。  
②令和3年度組合会計第1回補正予算について 246万円を追加し、歳入歳出予算の総額を6874万円とするもの。歳入は施設管理費に246万円を増額し、歳入は令和2年度決算に伴い、繰越金を増額するもの。  
③霊柩車の取得について 5月12日、7社による指名競争入札の結果、有限会社河北自動車整備工場が落札し、720万円で契約するもの。  
④監査委員の選任について 東根市議会議員の河村豊氏を選任するもの。

### 災害復旧順調 根本的な解決が課題

### 総務産業常任委員会

令和2年7月豪雨災害から1年が経過した8月3日、所管委員会として、西里地内の林道をはじめ押切地内の下釜排水機場と新吉田地内の農地の4カ所について災害現場の復旧状況を調査しました。

### 山腹崩壊復旧 （西里両所地内）

法面上部には、土砂崩れが起きないように枠を打ち鉄筋を挿入する工法を用いて工事が施工中で、その後養生を行っていく。

林道根際線復旧（西里目沢地内）  
作業により現在は車が通れるくらいには道路が復旧している。



山腹崩壊の復旧工事現場



押切の下釜排水機場

ン）を2機設置済み。

### 新吉田地区農地復旧 （新吉田東地区）

整備作業中。他にも復旧が必要な林道が16カ所あり、令和4年度以降に完成する予定。

### 下釜排水機場復旧 （谷地押切地内）

排水機場の嵩上げに着工する前段階の状況 仮設ポンプ（毎分35ト

作業者の安全管理に関しても徹底しているようで、今後とも工期や安全管理を徹底して行ってほしい。  
下釜排水機場は、現状復旧の工事のため、災害問題の解決とはならない。  
例えば吐出水槽やポンプ能力の向上など根本的な解決となるよう今後引き続き進めてもらいたい。

審議結果 議員の賛否一覧

(9月定例会) 議第61号~65号は令和3年7月臨時会

賛成...○ 反対...● 欠席...欠  
(議長は採決には加わりません)

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	議席番号											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			岡田	齋藤	榎	佐藤	吉田	東海林	阿部	松田	丹野	木村	石垣	細矢
			桂司	隆	正義	修二	芳美	信弘	恭平	收作	貞子	章一	光洋	誓子
61	河北町名誉町民の弔慰についての専決処分 名誉町民茂木清夫氏が令和3年6月6日死亡したことに伴い、河北町名誉町民の弔慰について専決処分	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62	令和3年度河北町一般会計第5回補正予算 歳入歳出1786万円増額 歳入歳出予算総額116億3211万円 歳出歳入予算の補正による	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
63	河北町手数料条例の一部を改正する条例の制定 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律が公布	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	除雪機の取得 除雪機取得価格1257万円 1台 寒河江重車輻(株) 代表 土田朋由	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65	河北町役場新庁舎電気設備工事請負契約の一部変更 庁舎内に敷設するネットワークケーブルを大容量かつ高規格なものに変更 契約金額を387万9700円増額し、2億3725万7920円に変更する	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	令和2年度河北町一般会計歳入歳出決算認定 歳入総額129億9951万円 歳出総額127億6382万円 差引額2億3569万円 繰越明許費の繰越額5090万円 財政調整基金へ1億7000万円 3年度へ繰越1479万円	認定	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67	令和2年度河北町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額18億9557万円 歳出総額18億3543万円 差引額6014万円 国民健康保険基金に2300万円、令和3年度へ3714万円の繰越	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68	令和2年度河北町西里財産区特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額101万7325円 歳出総額28万8729円 差引額72万8596円 差引額全額を令和3年度に繰越	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
69	令和2年度河北町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額2761万円 歳出総額2761万円 差引額0円 世帯数120戸のうち112戸が供用	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
70	令和2年度河北町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額9億6975万円 歳出総額9億6975万円 差引額0円 許可区域面積749.5ha 整備率80.2% 4840世帯が処理可能	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
71	令和2年度河北町介護保険特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額24億6235万円 歳出総額23億9303万円 差引額6931万円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72	令和2年度河北町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額2億5205万円 歳出総額2億5076万円 差引額129万円	認定	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
73	令和2年度河北町水道事業会計の剰余金処分及び決算認定 収益総額5億1705万円 費用総額4億7514万円 収納純利益3779万円 資本的収支9185万円の資金不足は、消費税・地方消費税資本的収支調整額などで補填 資本金繰入8090万円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
74	令和3年度河北町一般会計第6回補正予算 歳入歳出1億6062万円増額、歳入歳出予算総額117億9273万円 ひなの湯経営環境悪化に伴う指定管理料追加、0~2才児の保育料無償化等	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
75	令和3年度河北町国民健康保険特別会計第1回補正予算 歳入歳出3723万円増額、歳入歳出予算総額19億854万円 柔道整復施術療養費支給申請書縦覧点検業務に係るレセプト点検委託料等	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
76	令和3年度河北町介護保険特別会計第1回補正予算 歳入歳出3392万円増額、歳入歳出予算総額25億2629万円 介護給付費国庫負担金への返還金の増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77	令和3年度河北町水道事業会計第2回補正予算 営業収益に650万円増額、事業収益5億1438万円 営業費用に631万円増額、事業費用5億866万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78	河北町議会議員及び河北町長の選挙における選挙運動の公費負担条例 公職選挙法の一部を改正する法律の公布に伴い、町議会議員・町長の選挙を公営の対象とする	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	河北町コミュニティセンターの設置及び管理等に関する条例を廃止する条例の設定 河北町コミュニティセンターの廃止に伴い、条例を廃止する	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	河北町空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例の制定 老朽化に伴い危険性が増して来ている空家への実効ある対応を可能とするため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	議席番号											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			岡田	齋藤	榎	佐藤	吉田	東海林	阿部	松田	丹野	木村	石垣	細矢
			桂司	隆	正義	修二	芳美	信弘	恭平	收作	貞子	章一	光洋	誓子
81	西村山広域行政事務組合規約の一部変更 交通災害共済事業を廃止することに伴う、規約の一部変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	人権擁護委員の候補者の推薦 岸善一氏の推薦に同意を求める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83	人権擁護委員の候補者の推薦 榎久雄氏の推薦に同意を求める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
84	河北町教育委員会委員の任命 榎ふみえ氏の推薦に同意を求める	同意	無記名投票の結果全員賛成で可決											
議員発議第5号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書 10ページに記載	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員発議第6号	米の需給調整に関する意見書の提出 10ページに記載	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

新庁舎建設の進捗状況調査

9月中旬は内装工事中で、議会スペースとなる4階を全議員が視察調査しました。



議場の正面にタペストリーが貼りつけてあります



議場で窓側が傍聴席です



議員全員協議会室



展望スペースは杉板張りです

お知らせ

令和3年度の議会報告会「議員と語る会」は新型コロナウイルス感染防止のため、中止とさせていただきます。